書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和７年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人Ｆｉｒｓｔ Ｓｔｅｐ

１　事業の成果

令和７年度（令和７年４月１日より令和８年３月３１日まで）は、新宿区高田馬場を主な活動場所として事業を展開した。

会としての指針である、Mission、Vision、Value に基づき、各事業の展開を行った。

・不登校・ひきこもりの親と子のグループ対話会に関する事業

1　前年度から継続し、直接会場参加者＋オンライン参加者でのハイブリッド型勉強会を行った。Zoom や 360 度カメラ、プロジェクターを利用することで、遠隔地で暮らす方や、直接参加できない方も手軽に参加できる環境を定着させることができた。

2　新たな参加者も増加し、グループ対話会に参加するボランティアスタッフも増え、規模が拡大した。

3　グループ対話会に参加するスタッフの一部メンバーは、精神保健福祉士などの資格取得に取り組み、より高度で専門的な観点から相談に応じられるようになり、より濃密な議論展開が提供できた。

4　継続的に、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉系研究者、大学教授などの多岐にわたる専門家が参加し、様々な観点からのアドバイスを交わすことができた。

・親たちによる家庭相互訪問事業

本事業は当事者や家族の状況に応じて実施可否が変動することもあり、本年度は最適な機会が少なかったが、１回のみ実施した。グループ対話会の参加家族が別家族の当事者と会うこともでき、参加者からは充実した経験となったという声も聞かれた。その後当事者にも前向きな変化があったことから、今後も相互交流の機会を探りながら、家庭の空気を換えるきっかけとして本事業を発展させていきたい。

・不登校・ひきこもりの子に対する訪問支援事業

今年度は不登校・ひきこもり経験のあるスタッフが家庭教師として訪問し、当事者との交流を重ねる活動を実施した。年間を通して継続的に実施できていることもあり、家族以外の第三者との信頼関係構築ができているという点で、支援効果が高いと考えている。ただし現状では、対応できるスタッフが限られることもあり、今後はニーズを鑑みて支援体制の強化していくことで事業を成長させていくことが望まれる。

・情報提供・発信および提言に関する事業

1　公式サイトの継続的な更新などにより情報整備を行うことで、継続的に新たな相談依頼が届くようになっている。また不登校・ひきこもり関連の参考書籍、映画、動画などを紹介する「ライブラリー」では、利用家族からの出稿もあり、より幅広い展開に向けての布石をつくれた。

2　5月6日にとしま若者応援ネットワーク主催で開催された「ひきこもり等生きづらさを抱えた方への講演会・合同相談会」に出展し、参加者に事業紹介を行った。
3　9月28日に東京都主催で開催された「ひきこもりに関する合同説明会」に出展団体として参加し、リーフレットなどを使って来場者に活動内容を伝えた。
4　当会の政策提言活動によって設置された新宿区のひきこもり相談担当者と活動状況について情報共有を行った。今後、共同で事業を実施していきたく交流を続けていく。

・不登校・ひきこもりの子に対する居場所づくり事業

当事者への支援として、昨年度までは協力企業や区の施設を利用して定期的に居場所づくりを行ってきたが、利用者が少なく、スタッフの滞在調整も難航したかことから、今年度は居場所の開催を実施しなかった。開催場所や開催時間帯など、利用者のニーズに合わせて、将来的には事務所を確保し、そこに居場所スペースを併設したいと考えている。

・その他目的を達成するために必要な事業

1　当事者や家族にも気軽に参加してもらえるようなオープンイベントとして、都内での街歩きイベントを2回開催した。グループ対話会では話す機会が少ないスタッフ・参加者間でも会話が弾み、気分転換とともに日常の考えを変えるきっかけづくりとなり好評だった。
2　グループ対話会の参加家族・スタッフ間での親睦を深め、勉強会とは異なる雰囲気でより気楽に互いの悩み相談を行える女子会を実施した。家族間での積極的な働きかけなどの兆しもあり、良好な関係性構築によるひきこもり家族の居場所づくり、そしてサードプレイスとしての機能を担えるようになっているのではと考えられる。
3　当事者や家族に自然体験を通して気分転換を促すため、霞ヶ浦での釣り教室を開催した。普段取り組まない活動に参加することで当事者の積極的な行動も見られ、家庭外の第三者との交流機会の提供とともに、家族間・スタッフを含めた信頼関係強化が図られた。
4　千葉県大多喜町での宿泊・田舎体験イベントを実施した。この活動を通して、参加した当事者や家族、経験者スタッフの交流で信頼関係を強めることができており、次年度以降も発展的に自然と人とのふれあいを通じた当事者・家族のケアを図っていく。
5　千葉県館山市で開催されたマラソン大会では、私設エイド設置でのランナーへの慰労を通して、当事者・家族と経験者・支援スタッフの交流を図り、皆の歩みを互いに応援しあった。
6　前年度実施していた公認心理師の主導によるオープンダイアローグ（主に、3～4人によるリフレクティングワーク）やパステルアート教室は、事業活動にかかる負担やニーズなどを考慮し当年度は休止している。今後は新たな催事・事業活動を企画・検討していく。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【1,986】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
不登校・ひきこもりの親と子のグループ対話会に関する事業	不登校・ひきこもりの子をもつ親及びその子と、経験ある親と自立支援専門家を交えたグループ対話、および相談事業	令和7年 4月13日 5月11日 6月8日 7月13日 8月10日 9月14日 10月12日 11月9日 12月14日 令和8年 1月11日 2月8日 3月1日 活動時間は 12:30~17:00	新宿 NPO 協働推進センター会議室	15人	不登校・ひきこもりの方の家族、及びその当事者	307人	1,177
親たちによる家庭相互訪問事業	家庭内に他人の風をいれて雑談をすることで、雰囲気を変える	令和8年 3月26日	新宿区	2人	不登校・ひきこもりの方の家族、及びその当事者	5人	0
不登校・ひきこもりの子に対する訪問支援事業	不登校・ひきこもりの子に対して、まだ直接訪問できない場合、SNS やメールなどの間接的訪問により、信頼関係を築いていく。 または、直接訪問して関係を築く	通年	各家庭	5人	不登校・ひきこもりの当事者、及びその家族	364人	784

情報提供・発信および提言に関する事業	ホームページやSNSよる不登校・ひきこもりについての情報提供・発信および提供	通年	Web上	2人	一般市民	不特定多数	1
	ひきこもり等生きづらさを抱えた方への講演会・合同相談会	令和7年 5月6日	としま産業プラザ(IKE・Biz) 6階多目的ホール	3人	一般市民	160人	0
	東京都区西部ひきこもり問題合同相談会	令和7年 9月28日	国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟 501号室	2人	品川区 目黒区 太田区 世田谷区 中野区 杉並区 練馬区 板橋区 北区 新宿区の区民	6人	0
その他目的を達成するために必要な事業	散歩イベント	令和7年 6月14日 11月30日	豊島区 新宿区 墨田区	4人	不登校・ひきこもりの当事者、及びその家族	11人	3
	釣り教室	令和7年 6月28日	霞ヶ浦	4人	不登校・ひきこもりの当事者、及びその家族	8人	4
	女子会	令和7年 6月28日 9月27日 令和8年 2月21日	各地喫茶店等の会場	11人	当事者の母親	21人	4

	箱庭療法	令和７年 ８月２日	高田馬場 レンタルルーム	１人	当事者の親・討論会見学者	２人	2
	大多喜町・宿泊＆農業体験	令和７年 11月15日 11月16日	夷隅郡 大多喜町 平沢 倶楽部夢喰	４人	不登校・ひきこもりの当事者、及びその家族	７人	8
	館山若潮マラソン私設エイドステーション体験	令和８年 １月25日	館山市	５人	不登校・ひきこもりの当事者、及びその家族	４人	3

（２）その他の事業

※対象事業なし

書式第１３号（法第２８条関係）

事業報告用

令和7年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人　ＦｉｒｓｔＳｔｅｐ

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】経常収益		
1　受取会費		0
正会員受取会費		
賛助会員受取会費		
2　受取寄附金		289,000
受取寄附金	289,000	
3　受取助成金等		102,000
受取補助金	102,000	
4　事業収益		1,830,054
不登校・ひきこもりの親と子のグループ討論会に関する事業	884,000	
不登校・ひきこもりの子に対する訪問支援事業	918,654	
その他目的を達成するために必要な事業	27,400	
5　その他の収益		6,414
受取利息	1,519	
雑収入	4,895	
経常収益計		2,227,468
【B】経常費用		
1　事業費		
（1）人件費		646,290
給料手当	646,290	
役員報酬		
退職給付費用		
福利厚生費		
（2）その他経費		1,339,793
会議費	48,881	
旅費交通費	25,776	
減価償却費	229,760	
印刷製本費	945	
業務委託費	906,127	
消耗品費	104,158	
賃借料	18,750	
広告宣伝費	1,260	
雑費	4,136	
事業費計		1,986,083
2　管理費		
（1）人件費		0
役員報酬		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
（2）その他経費		203,783
消耗品費		
水道光熱費		
通信運搬費	119,626	
地代家賃		
旅費交通費		
減価償却費		
諸会費	28,000	
支払手数料	24,922	
印刷製本費	20,565	
保険料	10,670	
管理費計		203,783
経常費用計		2,189,866
当期経常増減額　【A】－【B】　・・・①		37,602
【C】経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額　【C】－【D】　・・・②		0
税引前当期正味財産増減額　①+②　・・・③		37,602
法人税、住民税及び事業税　・・・④		
前期繰越正味財産額　・・・⑤		850,864
次期繰越正味財産額　③－④+⑤		888,466

書式第１５号（法第２８条関係）

事業報告用

令和7年度　貸借対照表

特定非営利活動法人　ＦｉｒｓｔＳｔｅｐ

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】 資産の部		
1 流動資産		
		1,529,367
現金預金	1,529,367	
未収金		
棚卸資産		
流動資産合計 ・・・①		1,529,367
2 固定資産		
（1）有形固定資産		0
車両運搬具		
什器備品	0	
（2）無形固定資産		0
ソフトウェア		
借地権		
（3）投資その他の資産		0
敷金		
長期貸付金		
固定資産合計 ・・・②		0
【A】資産合計 ①+②		1,529,367
【B－1】 負債の部		
1 流動負債		
		640,901
前受金	640,000	
預り金	901	
流動負債合計 ・・・③		640,901
2 固定負債		
		0
固定負債合計 ・・・④		0
負債合計 ③+④		640,901
【B－2】 正味財産の部		
前期繰越正味財産額	850,864	
当期正味財産増減額	37,602	
正味財産合計		888,466
【B】 負債及び正味財産合計 【B－1】＋【B－2】		1,529,367

書式第１６号（法第２８条関係）

令和7年度　計算書類の注記　事業報告用

特定非営利活動法人　ＦｉｒｓｔＳｔｅｐ

1．重要な会計方針

計算書類の作成は、　ＮＰＯ法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正　NPO法人会計基準 協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理

計算書類の作成は、税込方式によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

2．事業別損益の状況

（単位：円）

科目	ひきこもり・不登校勉強会事業事業	家庭相互訪問事業	訪問支援事業事業	情報提供・発信および提言事業事業	居場所事業	その他の必要な事業事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益									
1．受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2．受取寄附金	198,000	0	0	0	0	0	198,000	91,000	289,000
3．受取助成金等	92,000	0	0	0	0	0	92,000	10,000	102,000
4．事業収益	884,000	0	918,654	0	0	27,400	1,830,054	0	1,830,054
5．その他収益	0	0	0	0	0	0	0	3,163	3,163
経常収益計	1,174,000	0	918,654	0	0	27,400	2,120,054	104,163	2,224,217
Ⅱ　経常費用									
(1) 人件費									
給料手当	263,593	0	360,084	0	0	22,613	646,290	0	646,290
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	263,593	0	360,084	0	0	22,613	646,290	0	646,290
(2) その他経費									
会議費	48,881	0	0	0	0	0	48,881	0	48,881
賃借料	18,750	0	0	0	0	0	18,750	0	18,750
減価償却費	229,760	0	0	0	0	0	229,760	0	229,760
旅費交通費	0	0	23,936	0	0	1,840	25,776	0	25,776
印刷製本費	945	0	0	0	0	0	945	0	945
消耗品費	104,158	0	0	0	0	0	104,158	0	104,158
業務委託費	510,560	0	395,567	0	0	0	906,127	0	906,127
広告宣伝費	0	0	0	1,260	0	0	1,260	0	1,260
雑費	0	0	4,136	0	0	0	4,136	0	4,136
その他費用計	913,054	0	423,639	1,260	0	1,840	1,339,793	0	1,339,793
経常費用計	1,176,647	0	783,723	1,260	0	24,453	1,986,083	0	1,986,083
当期経常増減額	-2,647	0	134,931	-1,260	0	2,947	133,971	104,163	238,134

3．固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品	344,090	229,760	0	573,850	573,850	0
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計	344,090	229,760	0	573,850	573,850	0

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

令和7年度　財産目録

特定非営利活動法人　ＦｉｒｓｔＳｔｅｐ

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1　流動資産			1,529,367
現金預金		1,529,367	
手元現金	34,702		
三菱UFJ銀行普通預金	690,702		
GMOあおぞら銀行普通預金	803,963		
未収金			
棚卸資産			
流動資産合計　・・・①			1,529,367
2　固定資産			
（1）有形固定資産			0
（2）無形固定資産			0
（3）投資その他の資産			0
固定資産合計　・・・②			0
【A】資産合計　①+②			1,529,367
【B－1】負債の部			
1　流動負債			640,901
前受金		640,000	
令和8年度勉強会会費等	640,000		
預り金		901	
源泉所得税	901		
流動負債合計　・・・③			640,901
2　固定負債			0
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計　・・・④			0
【B－1】負債合計　③+④			640,901
【B－2】正味財産合計　【A】－【B－1】			888,466

書式第１８号（法第２８条関係）

事業報告用

令和７年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人ＦｉｒｓｔＳｔｅｐ

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役名 どちらかに○	（フリガナ） 氏名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	オバタ カズユキ 小畠 和幸		令和７年　４月　１日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	(理事)・監事	スミヤ トモコ 角谷 智子		令和８年　３月10日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
3	(理事)・監事	ムラカミ トモコ 村上 登茂子		令和８年　３月１０日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	(理事)・監事	イワサキ ハルヒコ 岩﨑 晴彦		令和７年　４月　１日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	(理事)・監事	アリマ ユカシ 有馬 由嘉史		令和７年　４月　１日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
6	理事 (監事)	ヨコミゾ アイコ 横溝 愛子		令和７年　4月１日 ～ 令和7年　5月16日	年　月　日 ～ 年　月　日
7	(理事)・監事	ヨコミゾ アイコ 横溝 愛子		令和７年　５月１６日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
8	(理事)・監事	ヤマシタ ミツヤ 山下 光哉		令和７年　４月　１日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
9	理事 (監事)	オオタ タクミ 太田 拓己		令和７年５月　16日 ～ 令和８年　３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第１８号（法第２８条関係）

事業報告用

10	理事・監事	マスザワ タダシ 増澤　忠	[redacted]	令和７年　４月　１日 ～令和7年5月16日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人ＦｉｒｓｔＳｔｅｐ

	氏　　名
1	小畠　和幸
2	角谷　智子
3	村上　登茂子
4	岩崎　晴彦
5	有馬　由嘉史
6	横溝　愛子
7	山下　光哉
8	太田　拓己
9	岩崎　健
10	小畠　麦秋